

平成27年度

ご意見要旨	回答（市の考え方）	業務担当課
<p>先日、大分県知事選の期日前投票を行いました。近く宇佐市議会議員選挙が行われますが、なぜ同時におこなわないのでしょうか。投票用紙のコスト、投票所の準備、人件費などが半減できるはずです。税金の無駄遣いはやめてもらいたいです。</p>	<p>大分県知事選挙と宇佐市議会議員選挙の選挙期日についてですが、公職選挙法では、原則として、任期満了選挙は、任期満了前30日以内に選挙を行うよう定められており、具体的な選挙の日程は、その地方公共団体の選挙管理委員会が、法定期間内の適当な日を選んで定める制度となっています。しかしながら、全国多数の地方公共団体の議会の議員又は長の任期が平成27年3月、4月または5月中に満了することとなる実情に鑑み、国民の地方選挙に対する関心を高めるとともに、これらの選挙の円滑な執行などを図るため、選挙の期日を統一するものとして、平成26年11月27日に法律第125号「地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律」が公布されました。この法律の中で、統一地方選挙の執行日が、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 都道府県及び指定都市の議会の議員及び長 ・平成27年4月12日（第2日曜日） 2) 指定都市以外の市、特別区、町村の議会の議員及び長 ・平成27年4月26日（第4日曜日） <p>と規定されました。 このことにより、ご指摘いただいたような大分県知事選挙と宇佐市議会選挙の選挙期日を統一することはできないこととなっています。</p>	<p>選挙管理委員会</p>
<p>他市から移住して四日市で暮らしていますが、公園があまりにも少なく驚いています。3歳の子どもを持つ身として子どもを安心して遊ばせることのできる場所が少ないです。もっと子どもを育てやすい環境をつくってください。</p>	<p>宇佐市では、都市計画区域内に10カ所の都市公園を定め、農村公園が10カ所、その他の公園が10カ所整備されています。また、都市計画区域外では宇佐の南端に鷹栖つり橋公園が、院内の中央部には平成の森公園、安心院地区の北西部に他市にまたがって大分農業文化公園が整備されています。しかしながら、地区によっては公園などの遊具の設置が不十分であったり、トイレなどの利用環境が悪かったりする状況もあり、親子が気持ちよく利用できるような公園整備、環境づくりが今後必要であると考えています。</p>	<p>都市計画・高速道対策課</p>
<p>市の職員が市営住宅に長年に渡って居住しています。職員が市営住宅に居住する場合、家賃は支払っているのでしょうか。また、住居手当などの支給は行われているのでしょうか。</p>	<p>職員が市営住宅を借り受けた場合の当該住宅の家賃は、規則で定められており有料となっています。 住居手当につきましては職員が自ら居住するため住宅を借り受け、月額12,000円を超える家賃を支払っている場合において住宅手当を支給することが条例で定められています。</p>	<p>建築住宅課 総務課</p>

<p>LINEやFacebookなどSNSが連絡をする手段として若年層を中心に広がっています。</p> <p>そこで、LINEスタンプを使う方が多いことからうさからくんのLINEスタンプに需要があると思います。ぜひ、かわいいスタンプを作ってください。</p>	<p>うさからくんの「LINEスタンプ」につきましては、昨年度より取り組みを行い、製作者に依頼した新しいイラストが完成しています。現在、LINE株式会社へスタンプの審査を依頼しその結果を待っている状況です。</p> <p>もうしばらくお時間をいただきますが、夏までにはみなさまへ配信できると思います。</p>	<p>観光まちづくり課</p>
<p>平成の森公園野球場の外柵フェンスの支柱を保護するマットが外れかけています。</p>	<p>施設の管理を委託している宇佐市施設管理公社と現地を確認したところ、数多くの結束バンドが劣化により切れていましたので修繕の指示を行いました。今後は定期点検を行い、劣化の激しい箇所は事前に取り替えを行います。</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>他市では子どもの医療費が中学生まで無料のところもあると聞きました。宇佐市でも無料でできないのでしょうか。</p>	<p>宇佐市の子どもに対する医療費助成の制度は、保護者の所得制限などを設けず該当年齢の全ての子どもを対象とする大分県の子ども医療費助成制度を基本とした制度であります。市独自といたしましても更なる保護者の負担軽減に取り組んでおり、平成21年7月からは医療費の一部自己負担金を市で助成し、未就学児の医療費を全て無料としています。また、平成22年10月から県の事業対象枠が小中学生の入院医療費まで拡大された際にも一部自己負担金を市で助成し、小中学生の入院費についても無料としています。</p> <p>子ども医療費の助成は、子どもの健やかな成長と保護者の経済的な負担を軽減する重要な施策であると考えています。ご指摘のとおり県内でも小中学生の通院医療費の助成が行われていること、全国的にも助成対象年齢を拡大する自治体が徐々に増えてきていることについて認識しています。しかし、対象年齢の拡大につきましては多大な財源を必要とし、市民の方からは子ども医療費助成以外にも様々な事業に対してご要望をいただきますので、限られた財源の中で、効果等を十分に比較しながらどの事業を優先して実施していくかを検討する必要があります。</p> <p>市といたしましては当面インフルエンザの予防接種や虫歯予防のためのフッ素塗布の助成など、子どもの健やかな成長を促進すると同時に医療費の抑制や医療機関の負担軽減につながるような事業をより積極的に実施していった上で、医療費助成の対象年齢の拡大につきましては、県の子ども医療費助成事業費補助金の対象年齢が拡大されるなど、恒久的な財源の見通しが立った時点で改めて検討したいと考えています。</p>	<p>子育て支援課</p>
<p>市営住宅の抽選会への応募を行った際、窓口での対応に不備があったにも関わらず、申込日による予備抽選の順番が後回しにされ、抽選当日は何もなかったよ</p>	<p>公営住宅への入居者は公募により募集を行っていますが、入居申込者または同居親族が障がいをもつ場合などは、優先的に入居を認めることができると定められています。そのため、当市におきましても一定の要件を満たす場</p>	<p>建築住宅課</p>

<p>うに抽選が行われ、選ぶ権利もなく抽選から外れてしまい不公平感を感じました</p>	<p>合は優先抽選を行っています。</p> <p>窓口でもご説明させていただきましたとおり、優先抽選が行われる要件は同一団地内において空室が2戸以上の場合、その4割を目途に設定することとなっており、その数が1戸に満たない場合は、最低1戸を優先枠として確保することとしています。</p> <p>ただし、同一物件に複数の応募が競合した場合は必然的に抽選となりますので必ずしも希望する住宅への入居を確約するものではありません。なお、優先枠で落選した場合は、一般枠の中で再抽選を行うことができます。</p> <p>ご意見をいただきました比較的新しい市営住宅につきましては、入居希望者も多く流動性も乏しいことから、同一月に2戸以上の空きが出るのがほとんどありません。そのため、優先抽選枠を設定することができず、一般募集による抽選を行っていますのでご理解の程よろしくお願い申し上げます。</p>	
<p>家の付近でお祭りが行われました。夜10時で終了したかと思ったら、11時30分まで太鼓をたたいていました。また、使用するマイクも大音量にする必要はなく50m四方に聞こえれば十分ではないでしょうか。お祭りは神事であり礼儀作法に則って行う必要があると思います。</p>	<p>お祭りで発生する太鼓や鉦、拡声器などの音につきましては、昨年お寄せいただいたご意見の内容を主催者に伝え、付近で暮らす住民に配慮した開催について依頼を行っております。本年度もお祭りの主催者に連絡を取り、太鼓などにより発生する音について配慮していただくようお願いしましたが、改善に至らなかったことにつきましては残念に思っています。</p> <p>地域で行われるお祭りは地元のみなさんによる自主的な行事という性格上、発生する音を「騒音」と認定することは難しく、行政として介入できるものではありませんが、できる範囲で改善に向けた取り組みを行っていただくよう今後も引き続き協力をお願いしたいと考えています。</p>	<p>観光まちづくり課</p>
<p>他市で介護保険料が値下げされると報道されました。介護保険料を抑制するための取り組みについても紹介されていましたが、宇佐市でも同様な取り組みを行っているのでしょうか。</p>	<p>介護保険制度は3年間を一つの期間としており、今年の4月より平成27年度から平成29年度までの新たな期間（第6期）がスタートしました。市町村ごとに改定する介護保険料は一般的に、高齢者数に対して介護保険サービス量が多ければ保険料水準も上がります。人口の変化やサービス量の実績などから、3年間の介護保険事業に必要な費用を予測し保険料を決定しますが、サービスを利用する人が多いという予測になれば費用は多く必要になります。</p> <p>市町村ごとに介護保険料の上り幅の大小に差が出ている点について、健康づくりの重要性が見直されていることから本市では、「地域に根差した介護保険予防教室」や「高齢者ふれあいサロンの開催」「家族介護教室」「ケアプラン検討会」「事業所に立ち入っての実施指導」などにより介護予防・自立支援</p>	<p>介護保険課</p>

	<p>に向けた取り組みを継続・拡大し、介護予防や介護給付の適正化に努め保険料の上昇を抑制する取り組みを行ってまいりました。</p> <p>しかし、要支援1の人数が多いなど、まだまだ介護予防の取り組みが浸透しているとはいえ、要介護・要支援認定率が高くなる75歳以上の後期高齢者数の増加が平成40年ごろまで続く現状などもあることから、保険料は第5期の月額4,990円から第6期は5,190円へと4.0%値上げさせていただきました。なお、値上げ率の全国平均は10.9%、県平均は4.6%でした。ご意見にありました豊後高田市の保険料が、第5期の月額5,240円から第6期は5,100円に引き下げられたことにつきましては、第5期介護保険事業計画の目標を厳密に実行した成果であると推察されます。</p> <p>本市におきましてもこれまでの取り組みを強化し、高齢者のみなさんが健康を維持向上できるよう、健康に対する意識づけと生活習慣の改善を促すとともに、他自治体の先進的な取り組みなどを採り入れ、保険料の上昇を抑制できるよう努めてまいります。</p>	
<p>公営住宅の家賃は滞納のない人だけに貸してください。ずっと前には何十万円も出していない人がいると聞きました。そんなことのないように公営住宅に入居するためには、信用できる保証人なのか見て貸すようにしてください。</p> <p>また、古くなった住宅は壊すためには費用が発生するし、老命の方も多いので払い下げを行いそのまま住まわせてもらった方が住んでいる人もうれしいと思います。</p>	<p>住宅使用料の滞納につきましては2ヶ月におよんだ場合、名義人はもとより連帯保証人に対しましても催告の実施を徹底しており、長期滞納者の数はこの数年間で一気に解消しています。残り数件の案件につきましても、早期解消に努めます。</p> <p>市営住宅の払い下げにつきましては、管理戸数の適正化に向け有効な手段ではありますが、測量などの手間がかかることや建屋の形状によっては不可能なものもあるため、手続きが容易ではありません。そのため、近年の実績としては、平成24年度に長洲地域にある西浜団地で2棟払い下げを実施したのみとなっています。</p>	<p>建築住宅課</p>
<p>今年の5月に空き家対策特別措置法が全面施行されました。私の住む家の近所にも10年以上放置され老朽化した危険家屋があります。事故が起こる前に自治体による行政代執行などの方策はとれないのでしょうか</p>	<p>ご連絡をいただきました空き家について、関係部署で現地調査を行いました。敷地内には倒壊した家屋が存在するほか、空き家となった家屋の2階東側部分の老朽化が著しく倒壊および構造物が飛散する恐れがあることや建物南側の建物が老朽化により隣家に向け倒れかかっている状況であることを確認しました。</p> <p>今後の対応としましては、5月26日より完全施行された「空家対策の推進に関する特別措置法」（以下「特措法」）に基づき、まず所有者などの調査を進め、除却を含め適正管理に向けた指導や助言を行い、自発的な解決を促していきたいと考えています。</p>	<p>危機管理課</p>

	<p>危険家屋の自治体による取り壊しにつきましては、全国各地で同様の空き家に関する対策が行われておりますが、行政代執行により取り壊した例は全国的にも極めて限定的な条件下によるものとなっております。市としましては、所有者の調査などを徹底して行う過程の中で代執行の是非について検討を行いたいと考えています。</p>	
<p>先日、家の敷地内にある水量メーターの確認に来た検針員は、検針作業をくわえタバコで行っていました。業務態度の改善をお願いします。</p>	<p>水道使用量の検針にあたり、不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。</p> <p>水道メーターの検針は、現在18名の検針員により行っています。業務を円滑に行うため毎年、検針員との打ち合わせ協議を行いお客様のお宅を訪問した際に失礼のないよう、あいさつをはじめ誠意ある言葉づかいや態度などについて指導を行っていますが、今回のような結果となり残念に思います。</p> <p>本年度も、検針員との打ち合わせ協議で取り上げ、業務に臨む心得などについて再度意識の統一を図るなど、改善に向けた取り組みを行ってまいります。</p>	水道課
<p>長洲出張所に行った際職員が5人程いましたが、あいさつができていたのは若い女性1人だけでした。また、手続きを行っていた時に、年配の男性職員が、両手をあげて大きな欠伸をしていたのでとても驚きました。</p>	<p>職員には、勤務時間中に全力をもって職務に専念することが義務づけられており、市民全体の奉仕者として公共の利益のために勤務することが求められています。</p> <p>また、常日頃から、①あいさつ、②当たり前のことをキチンとする、③足とアイデア（現場主義）の3つの基本的な行動を心がけるトリプルA運動に取り組んでおりますが、まだまだ徹底できていないことについては大変申し訳なく思っています。</p> <p>今回の意見を基に、今一度、課長などを通じて全職員へ指導してまいります。</p>	総務課
<p>市の公用車が方向指示器を曲がる直前にしか出さずとても危険だと思いました。交通ルール遵守の徹底をお願いします。</p>	<p>お寄せいただいた内容の行為がいつの日のことであったのか不明であるため、行為者の特定はできませんでしたが、職員全員に交通事故の無いように注意することはもちろんのこと、交通ルールを遵守するよう指導しました。</p>	総務課
<p>昨年、学校給食の栄養士さんが替わった頃から「おいしくない」「数が足りない」「和・洋ごちゃごちゃ」などの声があがっていて改善点が多くあるように思います。テレビで北海道の先進的な取り組みを紹介していたので参考にしてはどうでしょうか。</p>	<p>「学校給食の美味しさおよび献立内容」につきましては、栄養士と調理員で「献立検討委員会」を毎月実施しています。また、学期ごとには栄養士・調理員・各学校給食担当者・保護者の代表者とで「献立委員会」を開催し、より美味しい給食にするため協議・検討を重ねています。美味しさには個々の嗜好もありますので、今後は児童生徒へのアンケート調査を行うとともに保護者試食会などを実施し、様々なご意見を反映させることで「給食は美味しいね。」と言われるよう献立の充実に努めてまいります。</p>	学校給食課

<p>フラワーロード県道 629 号、農道南北 2 号線、農道南北 3 号線では草刈を行っています。投棄された空き缶や空き瓶、ペットボトルなどの回収が不十分だと思います。お金をもらっての作業だと思いますので、もう少し最後まで責任も持ってもらいたい。</p>	<p>該当の道路は、県道和気佐野線、市道 USA フラワーロード 2 号線、市道 USA フラワーロード 3 号線として県および市で管理を行っています。道路を維持・管理するため当該路線では年間 2～3 回、業者に委託を行い除草と集草作業を行っています。業務内容に投棄されたゴミの収集は含まれていません。そのため、集草作業の際、企業努力により空き缶など若干の不法投棄物の回収は行われていますが、すべてには対応しきれないのが現状です。</p> <p>道路上へ不法投棄された空き缶の回収などの対策につきましては、集草作業時に委託業者に向け再度協力を依頼するとともに、委託内容の見直しも含め関係機関と協議していきたいと考えています。</p> <p>道路の適正な維持・管理に向け、今後とも市道などの安全性の確保や利便性の向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。</p>	<p>土木課</p>
<p>よく長洲出張所に行く機会があります。若い女性を感じ良く対応してくださいますが、50代くらいの女性が横から話しかけてきて、プライベートな事を聞かれ、すごく不快な思いをしました。若い女性がせっかく感じ良く対応して下さっているのに、横から言われると職員の方も男性の部長のような方も気分を悪くされるのではないかと思います。先日伺った時は他の職員がお客様に対応している時に、仕事の事ならまだしも、プライベートな事をべらべら話していましたし、そういった職員を窓口にするのはどうかと思います。</p>	<p>窓口ではお客様に同じ要件で再度、来庁していただくことのないよう常に心がけています。中でも戸籍や住民票、税務関係の証明書などの交付にあたっては、提出先や目的により様々なケースがあるため、場合によってはプライベートなことをお尋ねすることがあります。</p> <p>ご意見をいただきました職員による対応は、窓口での経験から様々なケースを想定してプライベートなことをお尋ねしたものであったと思われます。しかし、お客様からの了解もなく担当者との話しに割って入ったことにつきましては、配慮が至らず申し訳なく思っています。また、職務中の私語につきましても、「常に見られている。聞かれている」ことを意識して業務にあたるよう心掛けてまいります</p> <p>窓口での対応につきましては、丁寧でわかりやすい説明を日頃から心がけていますが、今回のご意見を踏まえ職員一同これまで以上に緊張感をもって業務にあたってまいります。</p>	<p>長洲出張所</p>
<p>今回開催を計画している「USA フェス」で、小児救急ハンドブックを配布したいと依頼をしましたが、在庫がないと言われました。</p> <p>私は中津市民病院小児救急外来に努めているのですが、無料だから、救急外来に行けばすぐに見てもらえるからというお母さんたちばかりで、先生たちが疲労しています。そこで、小児救急ハンドブックという</p>	<p>市ではご家庭での適切な受診の判断に役立てていただくため、「小児救急ハンドブック」を平成 24 年度に 5,000 部作成しました。作成した冊子は、お子様が生まれたご家庭に配布するとともに、保育園や認定こども園、幼稚園に通園しているお子様をお持ちの家庭にも、園を通じて配布を行いました。入園していないお子様がいるご家庭などには広報を通じてお知らせしたほか、市主催の乳幼児健診や赤ちゃん教室などあらゆる機会に利用し、平成 25 年度には作成したすべての冊子の配布を完了しました。</p>	<p>子育て支援課</p>

<p>フローチャート形式の良い冊子があることを知り、配布できたらと思ったのですが、「無いです」の一言で終わりでした。</p> <p>どうか、小児救急ハンドブックを増刷していただいてもう少しお母さんたちに利用してもらいたいと思います。</p>	<p>冊子の在庫がなくなった後は、赤ちゃん訪問時に「大分県こども救急電話相談」や「いつでも子育てホットライン」をご案内し、適切な受診につながるように指導を行っています。また、本年3月には宇佐市子育て支援サイト「うさここ」を開設し、電子書籍化した「小児救急ハンドブック」をパソコンや携帯で常時閲覧ができるように対応を行っています。</p> <p>「小児救急ハンドブック」の重要性や保護者への指導に対する有効性は十分認識しておりますが、増版につきましては予算を伴う事でもありますので、今後検討してまいります。</p>	
<p>毎月長洲出張所へ行く事があります。3月ぐらいまでは良かったのですが、新しく入った年配の女性がすごく評判が悪いです。男性が説明してくださっているにも関わらず後ろの席から、何も言わず急に話しかけてきます。横から「失礼致します」の声でもあればまだいいのですが。また、市の職員でもあろう方が派手なスカートをはいて、いい気持ちはしません。職員教育をどうしているのでしょうか。</p>	<p>窓口では、お客様に同じ用件で再度来庁していただくことのないよう常に心がけています。中でも戸籍や住民票、税務関係の証明書などの交付にあたっては、提出先や目的により様々なケースがあるため、場合によってはプライベートなことをお尋ねすることがあります。</p> <p>ご意見をいただきました職員による対応は、窓口での経験から様々なケースを想定してプライベートなことをお尋ねしたものであったと思われます。しかし、お客様からの了解もなく担当者との話しに割って入ったことにつきましては、配慮が至らず申し訳なく思っています。</p> <p>該当の職員には、横から話かけるときにはその理由を伝えてご理解をいただくよう指導し、状況によっては対応している職員に業務上の助言を行う方法もある事を伝えました。</p> <p>また、服装につきましては、行財政改革などにより職員の制服を廃止しているため、職員の自主性に任せていますが、華美な服装とならないよう注意を行いました。</p> <p>窓口での対応につきましては、丁寧でわかりやすい説明を日頃から心がけていますが、今回のご意見を踏まえ職員一同これまで以上に緊張感をもって業務にあたってまいります。</p>	<p>長洲出張所</p>
<p>私には支援学校に通う子どもがいて、病気のため定期的に治療を行う必要があるため思うように働くことが出来ません。</p> <p>そのため、家賃の安い市営住宅に入居を希望していますが、条件のよいところは希望者が多いため、なかなか抽選に当たりません。他市では障がいや重い病気などがあれば優遇措置がありました。宇佐市ではそ</p>	<p>公営住宅への入居者は公募により募集を行っていますが、入居申込者または同居親族が障がいをもつ場合などは、優先的に入居を認めることができると定められています。そのため、当市におきましても一定の要件を満たす場合は優先抽選を行っています。</p> <p>窓口でもご説明させていただきましたとおり、優先抽選が行われる要件は同一団地内において空室が2戸以上の場合、その4割を目途に設定することになっており、その数が1戸に満たない場合は、最低1戸を優先枠として確</p>	<p>建築住宅課</p>

<p>のような対応を行っていないとの回答でしたが、なぜできないのでしょうか。</p>	<p>保することとしています。</p> <p>ただし、同一物件に複数の応募が競合した場合は必然的に抽選となりますので必ずしも希望する住宅への入居を確約するものではありません。なお、優先枠で落選した場合は、一般枠の中で再抽選を行うことができます。</p> <p>ご意見をいただきました比較的新しい市営住宅につきましては、入居希望者も多く流動性も乏しいことから、同一月に2戸以上の空きが出るものがほとんどありません。そのため、優先抽選枠を設定することができず、一般募集による抽選を行っています。</p>	
<p>市道が木で覆われて外の景色をあまりみることができません。道路の上下を10mぐらいずつ切ってもられないでしょうか</p>	<p>該当の市道につきましては、道路の幅員も狭く両側を杉やヒノキ、雑木などで覆われていることを認識しています。道路を覆っている支障木につきましては、数年前より年次計画を立てて撤去を行っていますが院内地域は同様の箇所が多く、対応がなかなか追いついていないのが現状です。該当路線につきましても、今後計画的に支障木の撤去を行ってまいります。</p> <p>なお、道路敷に隣接する用地に植栽されている樹木につきましては個人の所有物であるため、市で勝手に伐採することはできませんのでご理解願います。</p>	<p>院内支所 産業建設課</p>
<p>先日、日米中学親善野球を観戦しましたが、観客席が暑いので屋根のある中央席に両チームの関係者が座り、お互い遠慮なく応援ができなかったと思います。観客席まで屋根を延ばすことはできないでしょうか。</p>	<p>平成の森公園野球場の応援席（1塁側、3塁側）に屋根があれば確かに直射日光が当たらずに応援できると思いますが、最近建設された新中津球場をはじめ、玖珠花林かいぞくスタジアム、別大興産スタジアムなど県内の野球場を調査した結果、ネット裏以外の1塁側、3塁側の応援席に屋根が設置されている球場は確認できませんでした。</p> <p>屋根の設置につきましては、今後も県内に設置されている球場の動向などを調査していきたいと思っております。</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>消防車による火災予防の広報を良く聞かすが、年間を通して広報を行っているのでしょうか。大音量で行う火災予防の広報は市民の生活のゆとりを消してしまうように感じます。</p>	<p>火災の発生を未然に防ぐため注意を促す巡回は、火災の防止に向けた注意喚起のほか、住宅用火災警報器の設置などを多くの皆様に広範囲にお伝えできる有効な手段のひとつであると考えており、火災予防週間中はもとより年間を通してそれぞれの消防団が適時実施しています。その効果もあつてか昨年度より当本部発足以来最小の火災件数で推移しています。</p> <p>ご意見をいただきました、広報活動の実施時期、内容、音量などにつきましては今後配慮を行い、地域の皆様に受け入れていただけるよう努めてまいりますので、消防団活動へのご理解とご協力をお願いします。</p>	<p>消防本部 総務課</p>

<p>7月31日に休みが取れたので夏越祭りに家族で行きましたが夜店が2軒しかなく、お土産屋さんもシャッターが全部閉まっていました。中日に重きを置いているのかもしれませんが、市としてもう少し力を入れてもらいたい。</p>	<p>夏越祭りは3日間にかけて開催されますが、初日は神事のみで中日と最終日に宇佐夏祭り振興協議会による花火大会や各種イベントが企画されることから、出店も増え仲見世も開いているという状況はご指摘のとおりです。</p> <p>お寄せいただいたご意見につきましては、宇佐夏越祭り振興協議会へ伝え、期間中に行われるイベントなどの告知方法も含め今後検討していただくよう依頼します。</p>	<p>観光まちづくり課</p>
<p>院内市所の産業建設課へ電柵の書類を提出しようとしたところ、正午過ぎだった為私が窓口立っているのに皆さん知らない顔で昼食を召し上がっていました。やっと声をかけてくれた方が係の人に声をかけて下さったのですが、昼食途中でなかなか対応してもらえず、やっとカウンターまで来たら今度は、記載方法がわからないところを質問するとタメ口で対応されました。一体、どういう接遇教育をされているのでしょうか？</p> <p>書類をもらいに言った際も、女性がインターネットで関係ないサイトを見ていました。</p>	<p>市民の皆様には、大切なお時間を割いて窓口にお越しいただいております。そうした中で、職務怠慢ともとれる職員の勤務態度や就業中にも関わらず業務に関係のないサイトを閲覧するなど、市で行っている業務に対しお客様に不信感を与えることとなり大変申し訳ありませんでした。</p> <p>市では、常日頃から①あいさつ ②当たり前のことをキチンとやる ③足（現場主義）とアイデア の3つの基本的な行動を心がけるトリプルA運動に取り組んでいますが、まだまだ徹底できていないことについては、大変遺憾に思っています。</p> <p>窓口での対応につきましては、丁寧でわかりやすい対応を日頃から心がけておりますが、今回のご意見を踏まえ、職員全員でこれまで以上に緊張感をもって業務にあたってまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p>	<p>院内支所 産業建設課 総務課</p>
<p>高田には、花いろ温泉施設内に体力づくりの運動施設が完備され、年齢を問わず低料金で利用されていますが宇佐市には、ありません。はちまんの郷の体育館もしくは、総合武道館の一室を利用しスポーツ用具を完備できないでしょうか。現状では、体力づくりの掛け声やスローガンとは、かけ離れています。</p>	<p>宇佐市では平成25年3月にスポーツ振興を図るための中長期的な基本計画として「宇佐市スポーツ振興計画」を策定しました。この計画に沿って平成33年度までに各種施策に取り組みながらスポーツを通じた健康で活力に満ちた暮らしを実現するための地域づくりを目指しています。</p> <p>ご提言をいただきましたトレーニングルームの新設につきましては、この計画を策定する際に市民のニーズなども調査した結果、今後検討すべき項目としてあげられています。</p> <p>本年度、少子高齢化・人口減少の進行やスポーツに対するニーズの高まりなどに的確に対応できるよう、「宇佐市スポーツ振興計画」に沿ったスポーツ施設整備計画の策定を行います。その計画の中で、トレーニングルームの新設などを含めた総合運動場や平成の森公園などのスポーツ拠点施設の整備に取り組んでまいりますのでご理解願います。</p>	<p>文化・スポーツ振興課</p>
<p>東京・新橋演舞場で「落語と大分・宇佐うまいもんを楽しむ会」（有料）に参加しました。「うまいもん」</p>	<p>当日は、宇佐市の観光と食材をPRし強く印象づけたいとの思いから、担当職員による歌や余興を行わせていただきました。しかしながら、ご指摘い</p>	<p>観光まちづくり課</p>

<p>を楽しむことを大変楽しみにしており、実際、貴市ゆかりのお酒や料理が供されました。しかしながら、「うまいもん」を楽しむことは無関係な歌や余興に辟易とし、折角の美味しいお酒や料理を味わうことができませんでした。</p>	<p>ただきましており、食事を楽しみに参加された方に対しまして、宇佐市のPRとは無関係な余興を行ったことにより不快感を与え市のイメージダウンとなりましたことを猛省しております。</p> <p>お寄せいただいたご意見を基に、職員一同気分を引き締めなおし宇佐市のPRおよびイメージアップに向け努力してまいります。</p>	
<p>南一郎平の膨大な資料は、既に市に寄託されています。その資料などを展示する、日本疎水記念館をつくってもらえないでしょうか。</p>	<p>南一郎平の顕彰につきましては、本年度「宇佐学顕彰事業」として図書館や文化・スポーツ振興課などを窓口に行っています。取り組みの内容としましては、①日本三大疎水を巡るツアー、②三大疎水ツアー報告写真展、③顕彰マンガ本の刊行、④出版記念講演会および資料展などの事業を通して次の世代にも郷土の歴史へ関心を持ってもらい誇りとしてもらえるよう努めているところです。</p> <p>また、市には書簡を中心に150点ほどの資料がありますので、図書館で資料展を開催したり、郷土コーナーに関係資料をまとめた常設書架を設けています。記念館の建設につきましては、現状での資料や数、ゆかりの地などの点を考えるとその実現はかなりハードルが高いことから今後の検討課題とさせていただきたいと思っております。</p>	<p>社会教育課</p>
<p>鬼怒川の氾濫を見ていて以前の九州北部豪雨を思い出します。台風や大雨の際に駅館川が増水決壊した際は、柳ヶ浦地区をはじめ宇佐平野の大部分が水没すると思います。</p> <p>海岸沿いには水門しかなく排水設備がありませんので対処の仕様もありません。防災の観点から排水設備の設置を検討していただけないでしょうか。また、南海トラフ地震の対策は何か予定されているのでしょうか。</p>	<p>今回の関東・東北豪雨災害だけでなく、近年は50年に一度という豪雨や暴風などの特別警報や災害が、いつ・どこでおきるかわかりません。市としては毎年のように発生する災害を教訓に、河川氾濫などによる浸水想定区域や土砂災害警戒地域などには、洪水ハザードマップや防災マップなどを活用し、住民に危険箇所や避難所、避難経路などを広く周知を行い、早期の避難が行えるように、自主防災組織などと連携して推進しているところです。</p> <p>お尋ねの台風や大雨により駅館川が増水した際の排水設備については、過去に内水氾濫や道路冠水したことのある3箇所には、排水ポンプを設置し対策を講じています。また、河川氾濫などがあった場合には、国土交通省九州地方整備局との「大規模災害時の応援協定」により排水ポンプ車の派遣を受ける計画となっています。浸水想定区域などの排水対策については、今後も関係機関と協議を行っていきます。</p> <p>南海トラフ巨大地震対策につきましては、拠点避難所となる小学校・中学校を最優先で耐震補強工事等を行っており、今年度中には全て完成する予定です。平成26年度に南海巨大トラフ地震による津波浸水の可能性がある自治体においては、自治体ごとの現状や特性などに応じた地区津波避難行動計画</p>	<p>危機管理課</p>

	<p>を策定したほか、自治区単位や小学校区単位での防災訓練や防災学習会の開催を推進しています。</p> <p>また、市の広報誌やホームページなどを通じて、防災・減災に関する情報提供などを行うとともに、自主防災組織などと連携して、防災意識・地域防災力の向上などに努めてまいります。</p>	
<p>市役所前に設置されている時計が止まったままです。修理が必要なのではないのでしょうか</p>	<p>ご指摘の時計は現在故障により止まった状態です。市としましても修理を施し、継続使用したいのですが時計の設置から20年以上が経過し、同等部品の欠品などから修理が出来ないため撤去することとなっています。撤去するまでの間は「故障中」の貼り紙を掲示し対応を行っています。</p>	<p>総務課</p>
<p>大分銀行宇佐支店に掲示されている安心院のポスターに由布岳が大きく写されている。宇佐市の山にした方がよいのではないかと。</p>	<p>ご指摘のポスターは、日本で最初の家族旅行村として家族旅行村「安心院」が設置されてから平成23年度で30周年を迎えたことを記念して指定管理者により作成されました。家族旅行村のシンボルとなっている展望台から望む安心院盆地と由布岳の素晴らしい景観をもっとPRし県外からより多くの方々に足を運んでいただき、施設利用につなげていくことを目的としています。遠望の由布岳を借景とした安心院盆地の眺めは、古くから安心院地域を象徴する景観として広く知れ渡っています。</p> <p>お寄せいただきましたご提言につきましては今後の参考とさせていただきますが、前述の趣旨がありましたことをご理解ください。</p>	<p>安心院支所 産業建設課</p>
<p>今のゴミ袋は伸縮性がなく結びにくい。もう少し伸縮性のあるものに変更してもらいたい</p>	<p>宇佐市で使用している燃やせるごみ袋の素材および強度については、排出される可燃ごみの平均的な重量(約10kg)を目安に決定しています。各家庭から出されるごみの重量には十分耐えられる強度を持たせてはいますが、その分袋の素材としては若干厚みがあると思います。そのため、実際に使用している市民のみなさまから、素材や強度の変更をしてはどうかというご意見をいただいています。</p> <p>燃やせるごみ袋に使用している素材や強度につきましては、みなさまからのご意見を基に変更を行う必要はあると考えていますが、作成コストが増大することも考えられますので、他市の状況などを調査し検討を行ってまいります。</p>	<p>生活環境課</p>
<p>安心院地域には滝をはじめブドウ、スッポンなど四季を通じて様々な楽しみ方ができる条件が揃っている。それなのに公共交通の利便性が悪いいため、私達のような高齢者は利用できる交通手段が限られ十分な</p>	<p>宇佐市は公共交通の利便性が悪く、中でも安心院や院内に自家用車や観光バスでお越しになれない皆様には大変ご不便をおかけしているものと感じています。</p> <p>今年の7月から9月にかけて行われたディスティネーションキャンペーン</p>	<p>観光まちづくり課</p>

<p>観光をすることができない 高齢者が安心院町を訪れても安心して楽しく1日観光を楽しめるような対策を取って積極的にPRしてもらいたい。</p>	<p>の開催期間中には、土・日曜日を中心に、宇佐駅や柳ヶ浦駅から出発し、安心院や院内の観光コースを巡る周遊バスの運行を行いました。大変人気がありましたので11月以降も月に数回、観光コースを巡る周遊バスの運行を行う予定です。出来る限り、宇佐市内の様々な観光スポットやグルメが堪能できるコースを現在検討していますので、機会がありましたらご利用ください。</p>	
<p>市民課の窓口は早く来客者をさばきたいのか、とにかく早口で聞き取りづらい。自分は分かっているのですが、聞く方は分からずに説明を受けているので丁寧で分かりやすい言葉で話してもらいたい。</p>	<p>市役所には、忙しい中時間を割いて来庁している方、慣れないため不安を抱いている方、話にくいことを相談に来られている方など様々な方が来庁されます。どのような場合においても「おもてなしの心」で出迎え、気持ちよくスムーズに要件を済ませていただくよう、今まで以上に自覚を持って業務にあたってまいります。</p> <p>また、早口や一方的な説明などといった職員の至らない点につきましても、来庁された方の立場に立って考え、言葉の一つひとつをよく聴きとれるようにし、話しかけるときには相手の反応を見ながらゆっくり、専門用語を使わず分かりやすい表現を心掛けてまいります。</p>	市民課
<p>ライスセンターからの乾燥の音やホコリがひどく、短時間ではなく24時間同様の状態です。市として市民が安心して暮らせるようにする義務はないのでしょうか。</p>	<p>当該施設の所有者に聞き取りを行ったところ、乾燥機などの機械を設置する際に近所の方への説明を行い了承してもらったとのことでした。また、防音シートで施設を覆うなどの対策も行われていることも確認しました。</p> <p>現状では、騒音規制の対象とはならないことや施設の所有者に乾燥を始める前と終わりにはあいさつをしていただくなど、近所の方への配慮について依頼を行いました。</p>	生活環境課
<p>大分県教育委員会は敷地内禁煙を指導しています。宇佐市内の小中学校で実施できていない理由は何ですか。</p>	<p>本市の小中学校においては、児童・生徒および非喫煙者が受動喫煙をさせないよう、校舎内の喫煙は当然行っておりません。また、児童・生徒の見える場所での喫煙も行っておりません。</p> <p>今後も、各学校の喫煙対策の現状を把握して、敷地内禁煙について関係者の理解が得られるよう引き続き議論を重ね、取り組みを進めてまいりたいと考えています。</p>	学校教育課
<p>ラグビー日本代表で五郎丸選手が活躍しています。安心院地域に五郎丸という地区がありますが、宇佐市民にも知らない人が多くいます。五郎丸選手の人気に乗ってこの五郎丸地区をテレビ局などに売り込んでみてはどうでしょうか。</p>	<p>宇佐市の観光PRにお気遣いいただきありがとうございます。本年9月から開催されている、ラグビーワールドカップにおける五郎丸歩選手の活躍は著しく、正確無比のキックとキック前のポーズは世界的にも注目されました。</p> <p>日刊スポーツの調査では五郎丸という地名は全国で18カ所あります。県内では、宇佐市のほか豊後高田市にあるようです。</p> <p>安心院町五郎丸地区をテレビ局などにもっとPRしてはどうかのご意見</p>	観光まちづくり課

	をいただきましたが、市といたしましては「五郎丸地区」に特化したPRは予定しておりません。新聞やテレビの取材などの依頼がありましたら随時対応していきたいと考えています。	
八幡駐車場のトイレは3つしかなく全て和式であるため高齢者には使いづらく感じます。一部でも洋式トイレに改修するか、増設することはできないでしょうか。	当市では、年次計画によりトイレの改修工事を行っています。今年度は、八幡駐車場女性用トイレを3つ和式から洋式へ改修し、併せて多目的トイレにはウォシュレットを設置しました。すべてのトイレにウォシュレットを設置できれば快適だとは思いますが、残念ながら盗難にあうなどの被害も出ているため、すべてのトイレの設置については見合わせているところです。男性用トイレの拡充につきましては、面積的に困難な状況ですので、和式のもの洋式に改修するよう、前向きに検討してまいります。	観光まちづくり課
国や県は実質的な「わたり」にあたる指摘された制度の改正を行いました。宇佐市ではまだこの「わたり」についての解消ができていません。早急に廃止の実現を行う必要があるのではないのでしょうか。	市では、昨年度より「わたり」解消に向け見直しを行い本年4月には、「わたり」の対象とされた職員を降格させるなど給与制度を見直し、すでに解消しているものと認識していました。しかし、10月に国から一部「わたり」が解消されていないとの指摘を受け、新聞報道でもありましたように来年4月をもって解消することで職員労働組合とも合意しました。 また、昇給停止実施年齢の引き下げにつきましては、12月議会に条例を提出し、平成28年1月から実施する予定です。議決されれば、国・県と同様に55歳から昇給停止となります。	総務課
居住する家屋に隣接して老朽化した廃屋があります。所有者を調べましたが分かりませんでした。台風などによる二次災害が心配ですので、可能であれば市で取り壊しをお願いします。	ご連絡をいただきました危険家屋について、担当職員で現地を確認を行いました。 該当の家屋につきましては、建物の老朽化が進み屋根部分が大きく崩落しているほか、外壁部分にも大きな損傷が見受けられました。そのまま放置すると強風時などに構造物が飛散する恐れがあり、周囲の方に被害がおよぶ可能性があります。市としましては、まず所有者などの調査を進め、除却を含め適正管理に向けた指導や助言を行い、自発的な解決を促します。 老朽化した危険家屋の取り壊しにつきましては、一義的には所有者が行うべきものとなっています。市としましては所有者の調査をまず徹底した上で、判明した所有者に対し適正管理の働きかけを行っています。	危機管理課
燃えるごみの回収が早い地域があり、ごみを出しづらい。 変則的な勤務や旅行、引っ越しなど必ずしも指定日にごみを出すのが困難なこともあるので、市役所など	ごみの回収につきましては、委託業者が受け持ちの地域を効率的に回収できる収集コースを組んでいるため、地域により回収時間の違いが生じるとともに、家庭ごみの排出量は季節や曜日などにより異なり同じ地域での決まった時間の回収および夜間や休日の対応は困難な状況です。	生活環境課

<p>で直接ごみを受け取ってもらえるようにできないでしょうか。</p>	<p>変則的な勤務や旅行、引っ越しなどで指定日にごみの搬出ができない場合は、可燃物処理場および不燃物処理場へ直接持ち込むことが可能です。</p> <p>また、資源ごみをいつでも出していただくため、地区でリサイクル推進団体に登録していただくことで、回収ボックスの貸出しを行っていますのでご活用ください。</p>	
<p>国民健康保険税は年 10 回払いですが、一括払いはできないのでしょうか。国民年金は年払いや 2 年払いもあり、民間の保健会社にも年払いはあります。支払い回数が少なくなれば、引き落とし手数料分を割引することができるのではないのでしょうか。</p>	<p>国民健康保険税は仮算定および本算定を行い税額が決定されるため、口座振替の年払いはできません。</p> <p>支払い回数を減らした手数料の差額をあてれば割引率が高くなるのではとのご意見は、前期前納報奨金制度についてのことだと思われます。この制度につきましては、戦後の混乱した社会情勢と不安定な経済状況の下で、市町村の財政基盤強化のため、税収の早期確保や納税意識の向上などを目的に、全国の自治体で導入されました。しかし、日本経済の発展に伴って納税環境も変化し、導入時の目的は達成されたとして、既に多くの自治体で廃止されています。当市におきましても平成 20 年 4 月 1 日をもって廃止を行っており、制度の復活は考えていません。</p>	<p>税務課</p>
<p>宇佐神宮入口交差点付近の改良に伴い右折レーンが出来て、反対側の左折レーンがなくなりました。交差点の現況を見てみると、右折レーンを利用するより左折レーンを利用する方が多いと思います。左折レーンがないと後続車は減速しないといけないため渋滞のもとになるのではないのでしょうか。</p>	<p>大分河川国道事務所にお問い合わせしたところ、改良工事にあたっては、交通量調査により右折レーンを設置し直進車の渋滞緩和を図ったとのことでした。</p> <p>左折レーンについては、大分方面からの進入のため設置されていましたが、交通量調査により必要利用者数に達していないため設置されませんでした。</p> <p>左折レーンについては、横町通りへの利用者数が今後増加するなど交通量の変化があった場合、再検討を行うとの回答でした。</p>	<p>土木課</p>
<p>「いじめ」についての対応は、県教委の指導はもとより文部科学省からも通達があったと思いますが、未だに「マニュアル」の作成を行っていません。</p> <p>学校だけにまかせないで、市内の学校合同で「事例研修」を行うなど良い方向性を示すべくイニシアチブをとってもらいたい。</p>	<p>宇佐市教育委員会においては、いじめや不登校、過度な要求を行う保護者への対応など学校現場のあらゆる事象に対して、最善の対応はどうあるべきかを常に学校と連携を図りながら改善に努めております。特に過度な要求に対しましては、他県などで作成された「マニュアル」についても調査を行い、各学校に対し実践的研修を行っていきたくと考えています。</p> <p>今後も学校現場を支え、学校はもとより保護者、地域から信頼される宇佐市教育の核として活動していくように努めてまいります。</p>	<p>学校教育課</p>
<p>鎌倉市役所で共産党市議が 40 年以上しんぶん赤旗を押し売りされていたことが問題となり、全国初の販売禁止となりました。宇佐市役所でも同様の押し売りが横行していないのでしょうか。</p>	<p>しんぶん赤旗の購読については、職員が本人の意思で個人的に購読しているものであり、市議会議員による押し売りが横行している状況ではないと考えています。</p>	<p>総務課</p>

<p>最近ヒットしている宇佐ロマンという曲をご当地ソングにしてPRしたらどうでしょうか。男性も女性にもなじみますし、カラオケ教室のみんなも良い唄だといっています。</p>	<p>宇佐市にはすでに宇佐市コーラスフェスティバル実行委員会により宇佐市をイメージして制作し、贈呈していただきましたイメージソング「未来色の風」があります。歌詞全体に宇佐市への思いが綴られ、郷土の愛着が感じられる作品となっています。昼休みなどに庁舎内で流すなどして、職員だけではなく市民のみなさんにも知っていただくよう取り組みも行っていました。</p> <p>また、観光大使である今成佳奈さんが作詞・作曲されました「Power City Usa」は平成26年8月に宇佐市観光PRソングとして作っていただいたものです。この曲は宇佐市のCMソングとして活用しています。</p> <p>ご提言をいただきました「宇佐ロマン」も歌詞や曲も親しみやすい大変良い曲だと感じました。しかしながら、ご当地ソングとしてPRしていくには、現行の楽曲との関連もございますので、職員間や個々で広めていきたいと思えます。</p>	<p>観光まちづくり課</p>
<p>娘がシングルマザーです。子どもと2人の生活のために働いています。生活が苦しいのでもっと働きたいと言っていますが、収入が上がれば家賃や保育料も上がるので生活は苦しいままです。</p> <p>シングルマザーになりたくてなった訳ではありません。子どもを一人で育てようと頑張っているひとり親にもう少し支援をお願いしたいと思えます。</p>	<p>ひとり親家庭は、母親や父親がひとりで「生活の維持」「仕事と家事・育児の両立」など多くの問題を抱え込むこととなり、非常に不安定な状態におかれがちです。特に母子家庭では、母親が子育てと生計の担い手という二重の役割を一人で担うため、住居・収入・子どもの養育などの面で様々な困難に直面することになります。その多くは課題が複雑に重なり合っており、総合的に支援する必要があると考えています。そのため市では、ひとり親家庭への経済的支援として、児童扶養手当、ひとり親家庭医療費助成制度、就学援助費、保育料の軽減措置などを実施しているところです。</p> <p>他にも、子育てをしながら母親が収入面、雇用の条件面などでより良い職業に就き、経済的に自立できることが母親本人にとっても子どもの成長にとっても重要なことであることから、就職に有利な資格の取得促進に関する事業、就労支援や貸付などの支援を行っています。</p> <p>また、ひとり親家庭が抱える様々な悩みや課題にきめ細かく対応できるよう、母子・父子自立支援員を1名配置していますので、悩みなどがありましたら是非ご相談ください。</p>	<p>子育て支援課</p>
<p>他の市区町村では「特例申請書」送付の際、既に印字がされた状態で届き（記入はレ点と印鑑の押印のみ）返送用の封筒も入っていました。</p> <p>私がしたふるさと納税の中で、印字もなく、返信用封筒もなく、市長からの挨拶状もなかったのは宇佐市</p>	<p>当市では、昨年12月からクレジット決済を導入しました。クレジット決済によりご寄付をいただいた方には、毎月15日または月末に設定されているカード会社の締め日以降速やかに、市長からのお礼状を受領証明書と共に送付するよう心がけております。今回は、決済額の確定する締め日前の段階であったため、ワンストップ特例申請を行うための関係書類のみを送付させ</p>	<p>観光まちづくり課</p>

<p>だけでした。自分の故郷だけに、とても残念でした。</p>	<p>ていただきました。この点につきましては、ご意見をいただきましたとおり、せっかくふるさとを応援していただくためにご協力していただいた皆様に対し、説明が不足していたことを反省しております。今後は、関係書類を送付する際にお礼状および受領証明書は後日の発送となることについて、あらかじめお伝えしたいと思います。</p> <p>また、特例申請書への印字につきましては、本年6月頃に予定しているシステムの導入後に改善できる予定です。返信用封筒につきましては、直ちに対応を図りたいと考えています。</p>	
<p>地域内の神社で公開行事があります。市議会議員や選挙責任者、後援会役員による飲食物のふるまいは公職選挙法に違反するのではないのでしょうか。</p> <p>公職選挙法に違反すると思われる行為を行っている商店街の振興組合や自治委員を市は支援するべきではないと思います。</p>	<p>地域で行われているお祭りは、主催者側の立場にある商店街の振興組合や地元区長などが会合を開き、決定した事項に基づき開催される公開行事であり特定の選挙運動には該当しませんので、ご意見をいただきました公職選挙法に直にはあたらないと考えられます。</p> <p>また、各自治区により異なりますが、多くの自治区では区民のみなさんの総意により、区長が独自に選出されています。区長の選出において、市が関与し支援することはありませんのでご理解ください。</p>	<p>選挙管理委員会 総務課</p>
<p>高速バスの安心院バス停は、大分一中津間の高速バスが停車していましたが廃止されてからは休止状態が続いています。</p> <p>バス停と駐車場があるのですから、パーク＆ライドも可能です。両院地区の学生が北九州や別府・大分への通学も可能となりますので、バス会社に停車を要請してみてもいかがでしょうか</p>	<p>東九州自動車道が全線開通されることから、観光協会安心院支部ならびに安心院地域内の全てのまちづくり協議会より、観光振興および地域活性化のため、安心院ICバス停に再度高速バスが停車できるように取り組んでもらいたいと要望を頂いています。</p> <p>市としましても東九州自動車道の全線開通は、観光振興の新たな地域活性化の機会として捉えています。両院の豊かな観光資源を活用した商品化などに取り組むため、宇佐市両院商工会、各種団体、行政などにより平成27年8月に設置された「商工会観光活性化委員会」において、今回いただいた意見も合わせて今後協議してまいります。</p>	<p>企画財政課</p>
<p>資源ごみについては、子供たちの将来のためと思い家族で分別を心がけています。雑紙は出すところがないので、収集日に出すようにしています。月1回の収集日に都合が合わずついついためてしまうため、どこか臨時で出せるところがないかと思い、リサイクル推進課の方に問い合わせたところ、可燃物として出せますよと回答されがっかりしました。</p> <p>もし、今現在は難しいとしても、これからの課題と</p>	<p>この度は、せっかくリサイクルのために分別していただいた資源ごみを、燃えるごみとして処分できますと軽はずみにお答えしたことにつきまして、お詫び申し上げます。</p> <p>お問い合わせいただきました月1回の収集日に出せなかった資源ごみは、以下の中間処理業者へ持ち込みをお願いしています。</p> <p>①(株) 溝江商店 宇佐市大字西大堀 ☎0978-38-4151 ②(有) 丸義産業 宇佐市大字長洲 ☎0978-38-4668 ③(有) 長浦金属 宇佐市大字高砂新田 ☎0978-38-2658</p>	<p>生活環境課</p>

<p>して検討していただけないでしょうか。子供たちの将来を考える、子育て支援の一環ではないかな?とも思っています。よろしくお祈いします。</p>	<p>④ (株) 平山産業 中津市三光森山 ☎0979-43-5570 ⑤ (有) 恵上商店 中津市大字福島 ☎0979-32-8116</p> <p>また、生活環境課まで持参していただければ一時保管し、後日適正にリサイクルさせていただきます。</p> <p>市としましても、リサイクル推進団体の新規登録を広く公募し、資源ごみを回収するため、大型保管庫の貸与や古紙回収活動事業への補助を行っています。地区単位のほか子供会などの団体でも登録していただけますので、ぜひご協力をお願いします。</p> <p>また、リサイクル事業の拡大を目指して、平成28年度より各小学校区に拠点回収場所を設置し、蛍光灯管・乾電池・白色トレイ、紙パック・廃食用油などの回収に取り組むほか、宇佐・高田・国東広域クリーンセンターの建設にあたり、資源ごみのストックについても検討を行ってまいります。</p>	
<p>田んぼの中に家を建てています。洗濯物や布団を干すので、農薬をまく時には声をかけてもらうようお願いしているのですが、実行してもらえません。農家の方に農薬を散布する際は、付近の家庭へ声をかけてもらうよう周知してもらえないでしょうか。</p>	<p>農薬散布時に散布対象の作物以外に農薬が飛散することをドリフトといいます。ドリフトにより、作物を含め近接住民・通行人に対する迷惑や健康被害のような問題が生じるおそれがあるので、これを防止する対策に取り組む必要があります。</p> <p>市としましては、農業者の農業経営の確保を図りながら、適正な散布量・風向き・散布粒子・圧力などへの注意事項について、農業広報誌「作物の生育と管理」などにより、機会あるごとに農業者への啓発、周知の徹底を図っております。農住混合地での指導につきましても、関係機関と連携しながら強化を図っていきたくと考えています。</p>	<p>農政課</p>
<p>「宇佐市平和ミュージアム」を建設する計画があるようですが、あまり大がかりなものではなくても観光客や住民が満足できる規模のものが望ましいと思います。</p>	<p>施設の規模については、昨年度策定した「宇佐市平和ミュージアム(仮称)基本構想・基本計画」に沿って事業の推進を図っているところです。具体的な施設概要については、建築基本設計業務において精査、検討していきますが、地中熱を利用する省エネ関連の補助事業や太陽光など完成後の維持管理費を抑制する設備、日常のメンテナンスの容易さや長寿命化を図る資材を活用して財政に配慮する計画としています。</p> <p>平和ミュージアム(仮称)は、市内外の皆様に平和の大切さと命の尊さについて考えていただき、見学して満足してもらえる施設にしたいと考えています。</p>	<p>社会教育課</p>
<p>エチケットとして大切だとは思いますが、職員が何人もトイレで歯磨きをしていると圧迫感があります。</p>	<p>職員の歯磨きに関しては、本人の虫歯や歯周病予防およびエチケットの観点から行われているものと解釈しています。ご意見をいただきました洗面所</p>	<p>総務課</p>

洗面所を使ってはどうでしょうか。	は庁舎内には設置されていないため、トイレの手洗い場や給湯室で歯磨きを行っています。昼休みという限られた時間の中で職員が集中することも多々あるとは思われますが、現状をご理解ください。	
先日の寒波による水道管や温水器のビニール管の破損により多額の経費がかかりました。市はどのように受け止めているのでしょうか。	<p>冬の厳しい寒さにより、水道管が凍って水が出なくなったり、破損して漏水する被害は市内でも多数発生しています。ご意見をいただきました、量水器より先に敷設された宅地内の水道管はお客様個人の所有であるため、破損してしまうと所有者がその修理費用を負担するものと考えています。</p> <p>市としましても、広報紙などにより注意喚起は今後も行っていますが、寒波はいつ発生するのかは分かりません。露出した水道管には保温材を巻くなど、各家庭におきましても凍結予防の対策をお願いします。</p>	水道課
国民健康保険から後期高齢者保健に移行してから保険料が上がりました。また、介護保険料も上がっています。近隣市町村と比較すると宇佐市の保険料は高すぎます。もう少し高齢者のことを考えて保険料を下げるための工夫をしてもらえないでしょうか。	<p>後期高齢者医療の財政運営、保険料賦課は大分県後期高齢者医療広域連合によって運営されています。保険料につきましては、この団体が賦課決定しており、市には料金額の決定権はありませんのでご理解願います。</p> <p>また、当市の国民健康保険税の税率が高額であるとのご意見もいただきましたが、税率は均等割が18市町村中14位、均等割が17位ですので、県内では決して高位とはなっておりません。</p> <p>介護保険料につきましては、平成27年度の改訂により率にして約4%の増額とさせていただいています。3年ごとに宇佐市における介護保険の計画を見直して保険料を設定しておりますが、高齢者人口が増え続け介護保険サービスを必要とする方の増加も続いていますのでご理解ください。</p>	健康課 介護保険課